

# MiTA

水島ポートニュース

Mizushima International Trade Association

2018/6/5

Vol. **63**



## Contents

**特集**

# シンガポール港紹介

(CLAIRシンガポール)

- ・「晴れの国のみなと水島港セミナー」を開催
- ・【港湾統計～データからみる水島港のいま～】
- ・玉島外貿1号埠頭へパナマックス船初入港
- ・岡山県のインセンティブ制度による水島港の機能強化
- ・銘建工業株式会社が水島港をトライアル利用
- ・水島港の定期コンテナ航路等の紹介

# 「晴れの国のみなと水島港セミナー」を開催

平成30年3月19日(月)、ロイヤルパークホテル(東京都中央区)において、国内外の船会社、物流・製造企業などから227名のご出席をいただき、「晴れの国のみなと 水島港セミナー」(共催：岡山県)を開催しました。

セミナーでは、岡山県の佐藤兼郎副知事の挨拶の後、港湾管理者である岡山県の田井中靖久土木部長が倉敷みなと大橋の開通、水島港国際コンテナターミナルにおけるガントリークレーン4基体制化、国際物流ターミナル整備事業着工式典など最新動向を交えて機能強化が進む水島港の概要を説明しました。併せて、近隣都市との近接性、国際定期コンテナ航路が過去最高の19便/週となっていることなど水島港の利便性の高さを紹介しました。

また、港湾運営会社である水島港国際物流センター(株)の杉潔代表取締役社長が水島港国際コンテナターミナルの概要や運営状況について紹介しました。続いて、水島港の利用企業である三菱自動車工業(株)の平岡裕士SCM本部車両物流部担当マネージャーに「水島港と三菱自動車水島製作所」と題して同社の事業戦略や生産状況などについてご講演いただきました。同社では、昨年12月に岡崎工場から生産移管したRVRの輸出を1月から開始したこ

と、今年は大幅な増産見込みであること

となど、水島港の将来性を想起させる面白い話題もご紹介いただきました。

会場外には、水島港の概要を説明するパネルの展示を行うとともに、水島港に就航している定期コンテナ航路の船舶代理店4社による商談ブースも設置し、セミナー参加者に情報収集、商談の場としてご活用いただきました。

セミナー後に開催された情報交換会は、佐藤副知事の挨拶、倉敷市の伊東香織市長の乾杯の発声により冒頭から和やかに始まりました。また、ご多忙中にも関わらずご出席いただいた逢沢一郎衆議院議員、池田道孝衆議院議員、加藤勝信衆議院議員、山下貴司衆議院議員、柚木道義衆議院議員、石井正弘衆議院議員、小野田紀美衆議院議員、神宝謙一岡山県議会議員、加藤浩久岡山県議会議員にご挨拶を頂くなど、終始、熱気に包まれた雰囲気の中で、水島港の活用について、情報交換、意見交換を行っていただくことができました。

会場に設けた倉敷市の観光や特産品の紹介コーナーも盛況でしたが、特に多彩な銘柄を取り揃えた地酒コーナーは大変好評でした。最後に、村瀬勇人水島港運協协会会长の挨拶で締めくくりに、盛会裡に会を終えることができました。



情報交換会で乾杯の発声を行う伊東倉敷市長



平岡 裕士氏



杉 潔氏



田井中 靖久氏



佐藤 兼郎氏



セミナーの様子



# 【港湾統計～データからみる水島港のいま～】

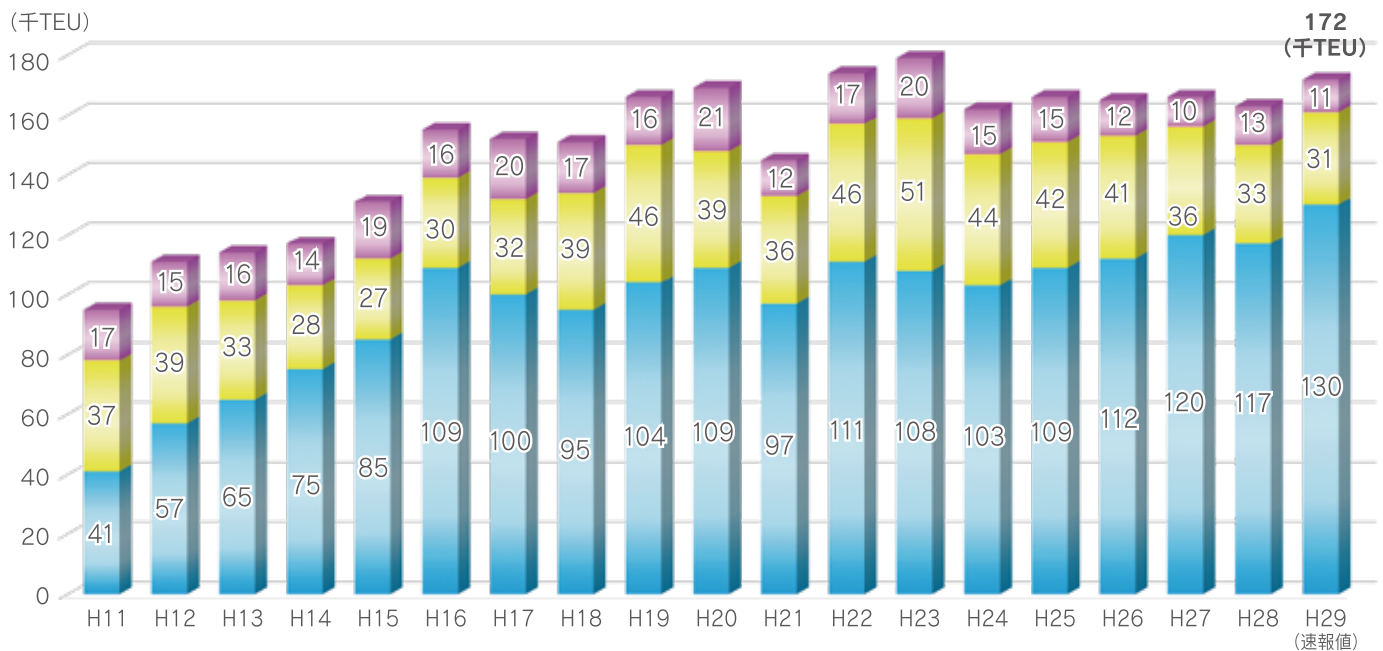
平成29年の水島港の総取扱貨物量速報値は、前年の8,700万トンと比べて400万トン増加した、9,100万トン“でした。主に外貿（輸出及び輸入）が増加しており、輸出品目としては、鉄鋼や完成車自動車などが増加し、輸入品目としては、石炭や鉄鉱石などが増加しています。この総取扱貨物量9,100万トンは、昨年の貨物量見合いで、全国第7位となる高水準であり、堅調に推移している状況です。MITA会員の皆様には、昨年も水島港を利用していただきありがとうございます。

また、水島港のコンテナ貨物取扱量（速報値）は、17万2千TEUとなりました。景気が緩やかな回復基調にある中、5年ぶりに17万TEUまで伸びてきている状況です。内訳として、内貿コンテナ貨物が昨年より減少していますが、一方で外貿コンテナの取扱が過去最高の13万TEUとなったことにより、水島港全体のコンテナ取扱量は昨年より増加しています。なお、近年は、中継港を経由せず水島港からダイレクトに外国とを結ぶ外貿コンテナ航路が年々増加していることもあり、国際フェイダーから、外貿コンテナにシフトしていく傾向にあります。

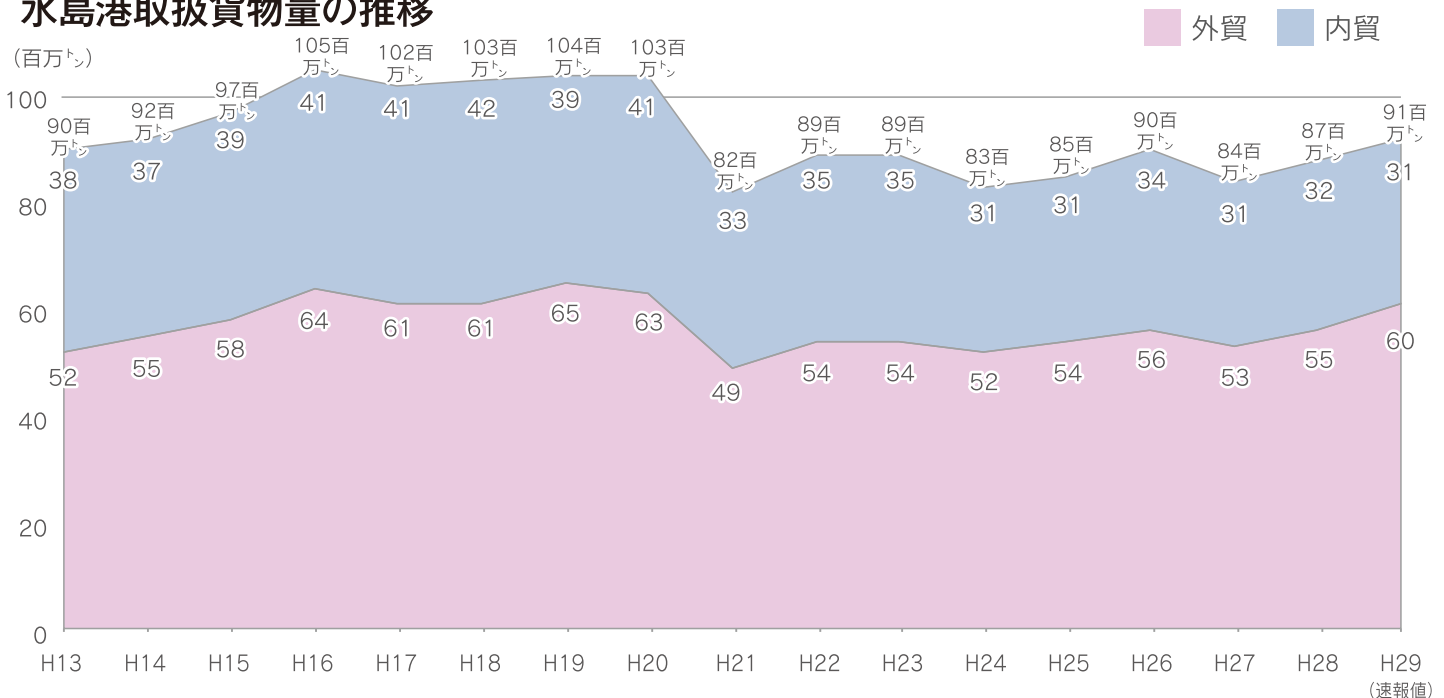
岡山県としても、引き続き、東京セミナーを初めとしたポートセールスの実施や、インセンティブ制度の活用により、水島港の振興に尽力していきます。MITA会員の皆様には、ますますの水島港のご利用を皆様にお願いますとともに、今後の貨物取扱量の増加に期待するところです。

（岡山県港湾課）

## 水島港コンテナ貨物取扱量の推移



## 水島港取扱貨物量の推移





# 特集 シンガポール港紹介

## 『シンガポール港の現状と今後の展望』

(二財)自治体国際化協会シンガポール事務所  
所長補佐 藤田 利宏(岡山県派遣)



【シンガポール市街】

シンガポールは、マライオン、マリナーベイサンズといった観光名所だけではなく、世界有数のシンガポール港を持つ港湾都市としても有名である。

マレー半島の先端の天然資源もほとんどない小さな島国(岡山市と同程度の面積)のシンガポールにとって、港湾事業は国の重要な産業のひとつで、シンガポール港の発展は、この国の発展そのものと言っても過言ではない。本稿では、シンガポール港の歴史、現状、そしてこれからについて紹介する。

### ①シンガポール港の概要

#### ①世界最大級のハブ

シンガポール港は、イギリス東インド会社のトーマス・スタンフォード・ラッフルズ卿が1819年にこの地へ降り立ち、アジア貿易の拠点とすべく港の整備を進めたのが始まりで、天然ゴム



【シンガポール港遠景(PSAインターナショナル本社ビルより撮影)】

や錫(すず)の積み出し港として栄えていった。

現在のシンガポール港は、タンジョンパガー、ケッペル、プラニ、パシルバンジャンの4か所に主要なコンテナターミナルがあり、各ターミナルは全長16kmの道路で接続されている。ターミナルの総面積は769ha、岸壁延長は20,180m、最大水深は18mで、200基を超えるガントリークレーンが設置され、コンテナ取扱能力は年間4,200万TEUである。

その大きな特徴は、取扱貨物の約85%が積み替えコンテナであることで、船から港湾内に降ろされたコンテナは別の船に積み替えられ、また新たな場所に運ばれる。この輸送の中継基地としての機能により、欧米、アジア各方面のおよそ123カ国600の港と結ばれたシンガポール港は世界最大級のハブ港としての役割を担っている。

#### ②コンテナ取扱量

1980年のシンガポール港のコンテナ取扱量は92万TEUで、当時の神戸港の145万TEUと比べても少なかった。しかし、わずか10年後の1990年には520万TEUとなり世界一の取扱量の港となった。その後も世界的な取扱量の増大を背景に成長を続け、2016年には1980年の約34倍となる3,090万TEUと上海に次ぐ世界第2位の取扱量を誇っている。ちなみに日本の5大港(東京、横浜、名古屋、大阪、神戸)全体の2016年のコンテナ取扱量の総量

1,519万TEUの倍である(水島港の2016年のコンテナ取扱量は16万TEU)。

### ②港湾管理

シンガポール港の港湾整備事業は、1997年の民営化推進方針に基づき、海事・港湾業務の監督などの公的機能はシンガポール海事港湾庁が行い、港湾サービスの提供は政府が全額出資する株式会社PSAコーポレーションが行っている。

ハブ港としての最大の役割であるコンテナの積み替えを、正確かつ効率よく時間厳守で行うため、IT技術を駆使した次に述べるシステムにより所要時間は極限まで短縮され、サービスは24時間休まず稼働している。

#### ・TradeNet

一連の貿易手続きが電子化され、入力された情報が瞬時に各政府関係機関に転送されるワンストップサービス化された通関システム。大半の手続きは、わずか10分以内で許可が下りる。

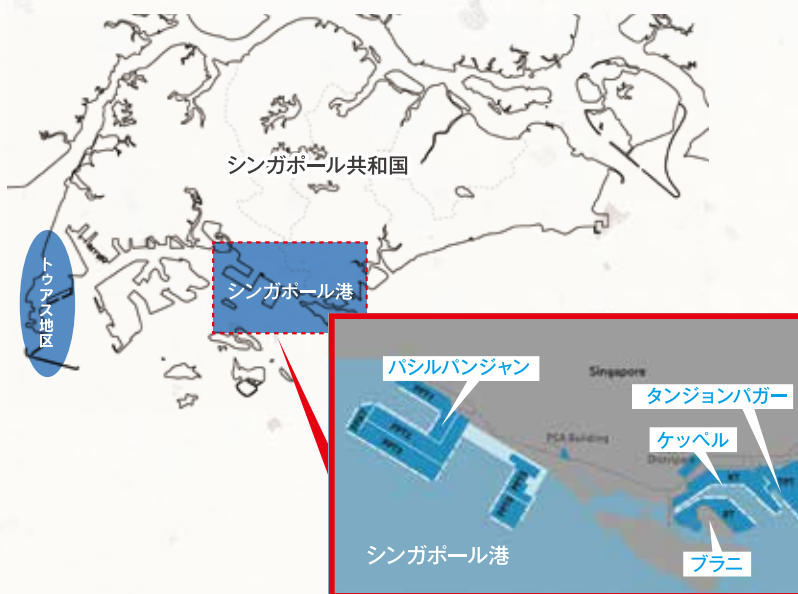
#### ・PORTNET

海運事業者がコンテナターミナルの利用に必要な申請等を行うための商取引システム。TradeNetとは相互に連携されている。

#### ・CTOS

監視カメラやGPSを駆使し、コンテナの取扱作業を二括管理する操作管理システム。

また、港湾施設への出入りもIT技術を駆使したオートメーション化が進

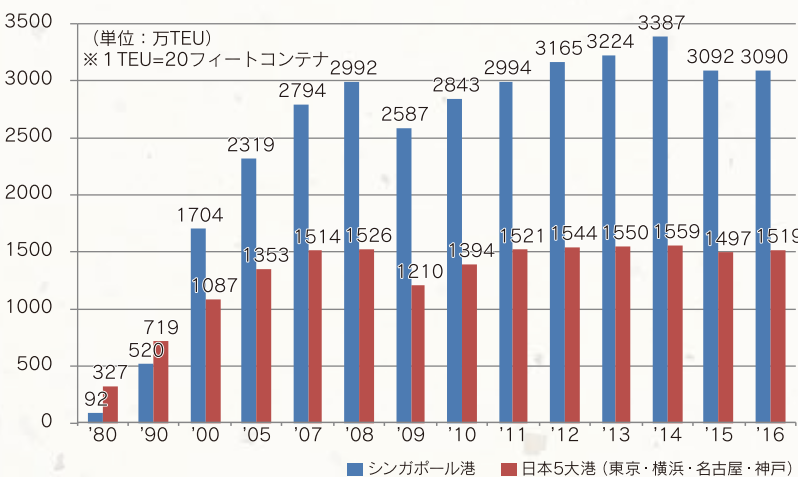


【シンガポール港(コンテナターミナル)の施設概要】

港湾(ターミナル)名	バース数	岸壁水深(m)	岸壁延長(m)	岸壁クレーン設置数(基)	ターミナル面積(ha)
シンガポール港(計)	65	14.8~18.0	20,180	223	769※
パシルバンジャン	33	15.0~18.0	11,584	134	478.0
タンジョンパガー	7	14.8	2,097	19	79.5
ケッペル	14	15.5	3,164	37	102.5
プラニ	8	15.0	2,325	33	84

※Ro-Ro船バースを含む

【シンガポール港と日本主要5大港の貨物取扱量の比較】



これまで東南アジアのハブ港としての機能は、いち早く港の整備をしていったシンガポール港が独占してきたが、マレーシアのポートクラン港やタンジュンペラス港、スリランカのコンゴポ港との間で、競争が激しさを増している。

周辺諸国の港の有利な点は何といても、安い港湾使用料であるが、それだけでなくシンガポール港同様の税制面での優遇制度の整備や効率的な運営に加え、土地に余裕があり今後の拡張の可能性もあることが挙げられる。

現に積み替えのハブ港をシンガポール港から周辺諸国へ移した大手海運会社もあり、競争はますます激化している。

これらの対抗策として、シンガポールは現ターミナルの拡張と移転を進め、よりよいサービスを提供しようとしている。

拡張工事は、現在の4つのターミナルのうちで最大規模のパシルバンジャンターミナルで行われ、年間5,000万TEU規模のコンテナ取扱能力のターミナルが2018年に完成する予定である。

他の3つのターミナルでは土地の賃貸借契約が2027年に満了することから、これらの機能を西部のトゥアス地区に集約する計画が進行している。トゥアス地区は国際航路にも近

く、十分な水深を有しており、ターミナルを集約することでこれまで以上に効率的な運営が可能となる。

さらに、拡張工事中的のパシルバンジャンターミナルにおいても、土地の賃貸借契約が満了する2040年を目途にトゥアス地区への移転が計画されている。これらが完了する2040~2050年ころにはコンテナ取扱能力は年間6,500万TEUとなり、現在の取扱能力の4,200万TEUの1.5倍を超える予定である。

### ④まとめ

シンガポールの強みは、政府が長期



藤田 利宏氏

んでおり、セキュリティの高い管理が素早く行われている。

さらに株式会社PSAコーポレーションはシンガポール港で培った港湾の高い管理・運営ノウハウを活かし、中国など他国の港湾運営ビジネスを積極的に展開している。

その他一定の条件のもと法人税の免除などの税制優遇措置や、短期停泊船籍の港費の引き下げなど、外国船籍を呼び込むための工夫は絶えずなされている。

### ③シンガポール港の現状とこれから

これらの努力により、シンガポール港は、2017年の世界港湾都市ランキング※で総合首位を獲得し、「積み替え・出荷センター機能」部門で特に高い評価を得ている。

このように世界第2位のコンテナ取扱量を持ち、サービスでも高い評価を受けているシンガポール港であるが、実は2014年の3,387万TEUをピークに2015年、2016年と取扱量が減ってきている。この一因にはアジアの他の港の台頭が挙げられる。

的な国土開発計画のもと、強力に計画を推進していくことにある。このトゥアス地区へのターミナル移転計画も首相により発表され、ターミナルの跡地に商業施設を整備し、海事産業のステップアップだけでなく観光産業のニーズにも応える計画となっている。

今後もマレーシアやスリランカなど周辺港との熾烈な争いは続いていくと思われるが、新たなアイディア・計画を実行しながら発展していくシンガポール港のこれからを注視したい。

※ルウエーのコンサルタント会社「メノン・エコノミクス」によるランキング



# 玉島外貿1号埠頭へパナマックス船初入港



パナマックス船入港の様子

岡山県では、玉島地区に立地した食料コンビナートが操業開始し、今後巨大船の航行の増加が見込まれるなど、水島港内の航行環境の変化に合わせ、水島港国際コンテナターミナル内に水島VTISセンター(Mizushima Port Vessel Traffic Information Service Center)を設置すると共に、水島港運航調整ガイドラインを作成しました。今年、4月13日(金)に玉島外貿1号埠頭へ、巨大船であるパナマックス船(STAR

JENNIFER 全長228.99m、総トン数43,189トン)が初めて入港し、4月23日(月)に出港しました。皆様の御協力により無事に玉島地区へ巨大船を入出港させることができました。

今後、玉島外貿1号埠頭への巨大船入港の増加が予想されますので、運航調整に当たり、引き続き、ご理解とご協力をお願い致します。

(岡山県港湾課)

## 岡山県のインセンティブ制度による水島港の機能強化

### 概要

#### 岡山県国際コンテナ定期航路強化促進事業

##### 補助対象期間

平成30年1月1日～平成30年12月31日

##### 補助対象者

補助対象者：水島港の公共埠頭においてコンテナ航路を運行している船社であり、水島港入港料が発生する総トン数が700トン以上のコンテナ船を運航する者。

対象船舶と補助額 (財源は岡山県と倉敷市で1/2ずつ負担)

対象船舶	補助額
10,000GT以上の定期コンテナ船	入港料相当額の100%を補助
10,000GT未満の定期コンテナ船	入港料相当額の50%を補助

※ただし、交付予定額の合計が予算を超える場合、予算額を交付予定金額により按分して交付する。

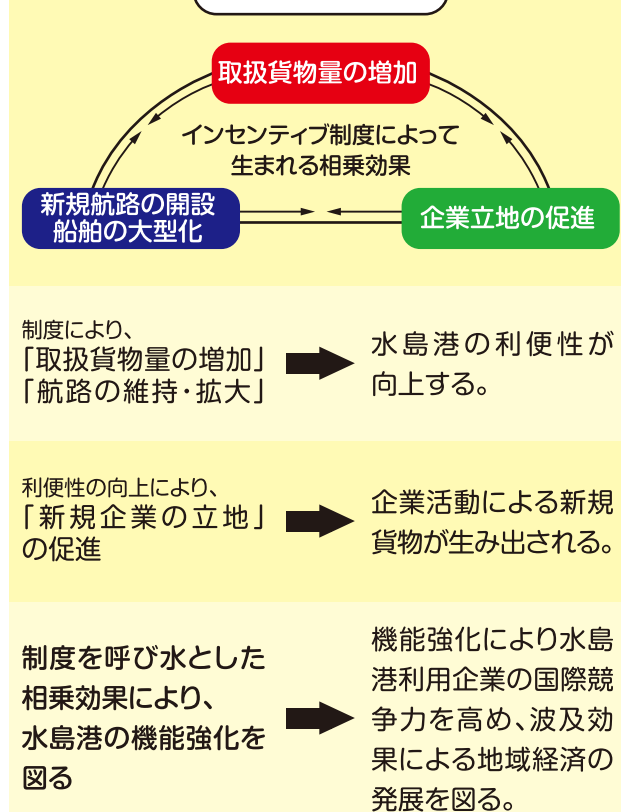
##### お問い合わせ先

岡山県土木部港湾課計画振興班 ☎086-226-7486

岡山県土木部港湾課のホームページに要項、申請に係る様式等を掲載しております。

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/66/>

### 効果と目的



岡山県では、水島港に就航する定期コンテナ航路の維持・拡大、取扱貨物量の増加を目的に、水島港に就航する定期コンテナ航路を運行する船社に補助金を交付する利用促進事業を実施しています。

# 銘建工業株式会社が水島港をトライアル利用

集成材の国内最大手メーカーである銘建工業株式会社は、5月16日(水)、初めて水島港から構造用集成材の原材料であるラミナ(挽き板)の荷揚げを行いました。

同社では、原材料の約9割を、北欧を中心に輸入しており、40FTコンテナで月間約800本を県外から荷揚げをしています。今回、その一部をトライアルとして水島港に荷揚げを行ったもので、3月25日にスロベニアのKOPER港で荷積みされた5本のコンテナは、釜山港でカメリアライン(株)の「KITI BHUM」に積み替えられ、5月16日(水)に無事に荷揚げされました。

MITAでは、今回のトライアルに至った経緯や今後の展望について同社の中島浩一郎代表取締役にお話を伺いました。

**mita**：水島港での輸出用空パン確保の



水島港で初荷揚げされる銘建工業資材(5月16日)

ためにも輸入が増えることは船会社にとって効率的な運営に繋がるものと思っ  
ています。今回の水島港トライアル利用  
に至った経緯をお聞かせください。

**銘建**：弊社は構造用集成材の原材料であるラミナの約9割を、北欧を中心に輸入しています。40FTコンテナを月間約800本全て県外から揚げているのですが、その一部を今回初めてトライアルとして水島港に揚げることにしました。

以前から県内にある水島港を活用したいと検討はしていましたが、海外からダイレクトに大型船が入るメインポートと、トランシップをする地方港の水島港では船運賃の差が大きく実現にいたり  
ませんでした。しかし船会社の諸事情によりダイレクト輸送が激減しメインポートも殆どがトランシップしている現在、船運賃差も以前より小さくなってきました。そんな時、水島港国際物流センター

さんからお話をいただきました。  
**mita**：今回のトライアル利用のメリットと今後の展望をお聞かせください。

**銘建**：陸送距離が半分以下になることは、近年のドライバー不足の問題、陸送運賃コストのダウン、CO2の大幅削減とメリットが大きいですね。弊社としては、まずは月100本の取扱いを目指しています。スウェーデン、フィンランドでの木材輸出は花形です。オーストリアでも木材輸出のウエイトはかなり高い。一方、我が国では、切り出す木を持っていないから輸出できていません。

以前は国内で伐採、加工、輸送の循環ができて産業としてのバランスがとれていました。国内需要が減ってきているため、輸出抜きで木材産業のバランスが取れない時代になっています。将来的には輸出を増やしていこうと思っています。

**mita**：瀬戸内海は、日本海側に比べて「時化」などの影響がないため船運航が安定しています。また、トランシップであれば、どこの港から揚げても値段的には大差はないので、陸送部分の差になると  
思います。

**銘建**：弊社には、多い日は1日に40FTコンテナで40本入る日もあります。木材は単価が安いので、少しでも物流コストを安くすることが重要となるので、水島港は魅力的だと思います。さらに、コンテナラウンドユースができればコスト削減に繋がるので、良い情報があればいろいろと  
教えてください。



銘建工業株式会社  
代表取締役社長 中島 浩一郎

1923年に「中島材木店」として真庭市で創業。住宅向け構造用集成材を中心に、製材事業や大型木造建築を手掛ける国内トップクラスの集成材メーカー。さらにバイオマス事業として木材の加工過程で発生する木くずを利用し、発電とペレット製造も行い、2015年には、「真庭バイオマス発電株式会社」を設立。このほかに鉄やコンクリートに代わる新建材のCLTを製造し国産材を中心に木材利用拡大に努めている。



銘建工業の構造用集成材を活かして建築された金沢駅「鼓門」



# 水島港の定期コンテナ航路等の紹介

## ◆外貿定期コンテナ航路(3ヶ国1地域19航路 20便/週)◆

2018年5月末現在

曜日	航路	船社	航路	代理店
月	ベトナム	ワンハイラインズ(株) Wan Hai Lines Ltd.	(月) 博多→水島→神戸→大阪→台北→台中→高雄→ダナン→ホーチミン→高雄→台中→台北→博多 (土) (日) (月) (火) (水) (木) (金) (土) (日) (月) (火) (水) (木) (金) (土) (日)	中谷興運(株)
	大連	民生輪船有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(木) (土) 大連→青島→伊万里→福山→水島→高松→広島→三田尻中関→大連 (火) (土)	(株)上組玉島支店
	大連	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd	(火) (木) (金) 天津新港→大連→青島→福山→水島→広島→細島→志布志→寧波→上海 (月) (金) (土)	日本通運(株)水島海運支店
	韓国	南星海運(株) Namsung Shipping Co.,Ltd	(土) (日) (月) 釜山→水島→広島→三島川之江→岩国→大竹→浜田→釜山 (土)	日本通運(株)水島海運支店
火	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(木) (金) (土) 浦項→蔚山→釜山→大阪→神戸→水島→福山→広島→浦項 (火) (木)	中谷興運(株)
	韓国	長錦商船(株) Sinokor Merchant Marine Co.,Ltd	(日) 釜山→北九州(ひびき)→三島川之江、水島→今治→釜山 (火) (木)	山九(株)岡山支店
	上海	民生輪船有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(土) 上海→福山→水島→高松→広島→岩国→上海 (火) (土)	(株)上組玉島支店
	福州	吉舟船務有限公司 Ji Zhou Shipping Co.,Ltd.	(木) (金) (土) 廈門→江陰→福州→水島→大阪→横浜→東京→名古屋→福州→廈門 (火) (木)	日本通運(株)水島海運支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd	(金) (土) 寧波→上海→伊万里→福山→水島→広島→志布志→天津新港→大連→青島 (火) (木) (金)	日本通運(株)水島海運支店
水	韓国	天敬海運(株) C.K.Line Co.,Ltd.	(土) (日) 釜山→宇部→三島川之江→水島→釜山→北九州(門司)→博多 (水) (木)	中谷興運(株)
	韓国	カメラライン(株) Camellia Line Co.,Ltd.	(金) (土) 釜山→志布志→細島→大阪→水島→大分→釜山 (水) (金) (土)	中谷興運(株)
	韓国	興亜海運(株) Heung-A Shipping Co.,Ltd.	(月) 釜山→今治→松山→三島川之江→水島→釜山 (水) (木)	日本通運(株)水島海運支店
	韓国	南星海運(株) Namsung Shipping Co.,Ltd	(土) (日) 釜山→三島川之江→松山→今治→水島→北九州(ひびき)→釜山 (水) (金)	日本通運(株)水島海運支店
木	韓国	汎洲海運(株) Pan Continental Shipping Co.,Ltd.	(月) 釜山→広島→神戸→大阪→高松→水島→蔚山→釜山 (木) (金) (土) (日)	中谷興運(株)
金	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(火) 釜山→徳島→福山→高松→水島→松山→釜山 (金) (日)	中谷興運(株)
	上海	民生輪船有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(火) 上海→三田尻中関→水島→福山→広島→徳山下松→上海 (金) (火)	(株)上組玉島支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd	(火) 上海→福山→水島→三島川之江→広島→大分→上海 (土) (日) (火)	日本通運(株)水島海運支店
土	韓国	天敬海運(株) C.K.Line Co.,Ltd.	(水) (木) 釜山→神戸→大阪→水島→釜山→仁川→釜山 (土) (日) (月) (火) (水) (木)	中谷興運(株)
	韓国	長錦商船(株) Sinokor Merchant Marine Co.,Ltd	(木) 釜山→三島川之江→水島→釜山 (土) (日) (月)	山九(株)岡山支店
	韓国	興亜海運(株) Heung-A Shipping Co.,Ltd.	(木) 釜山→広島→福山→水島→釜山 (土) (日) (月)	日本通運(株)水島海運支店

## ◆内貿定期コンテナ航路(5航路 10便/週)◆

曜日	航路	船社	航路	代理店
火木土	神戸	(株)ユニエックス Uni-x Coporation	神戸→水島→神戸	中谷興運(株)
火木	神戸	井本商運(株) Imoto Lines ,Ltd	神戸→水島→神戸	(株)上組玉島支店
月木土	神戸	オリエントオーバーシーズコンテナラインリミテッド 日本支社 Orient Overseas Container Line Ltd Japan Branch	神戸→水島→神戸	(株)上組玉島支店
火	神戸	西日本内航フィーター合同会社	神戸→水島→神戸→松山→徳山下松→今治→神戸	(株)上組玉島支店
木	沖縄	南日本汽船(株) Minami Nippon Kisen Co.,Ltd.	那覇→呉→新居浜→三島川之江→水島→高松→新居浜→那覇	日本通運(株)水島海運支店

### ■お問い合わせ先

<p><b>中谷興運株式会社 玉島支店</b> 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-2(玉島ハーバーアイランド内) / TEL.086-522-6321(代) / FAX.086-522-6631 【営業課】TEL.086-522-7600(貨物取扱全般) 【倉庫・陸運課】TEL.086-522-6494(倉庫・配送) 【通関課】TEL.086-522-6492(輸出入通関) 【海務課】TEL.086-523-5551(船社代理店・CY) ホームページアドレス <a href="http://www.nakatani-grp.com/koun/">http://www.nakatani-grp.com/koun/</a></p>
<p><b>日本通運株式会社 水島海運支店</b> 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8259-15(玉島ハーバーアイランド内) 【国際営業課】TEL.086-523-0203 / FAX.086-523-0404(国際営業) 【海運課】TEL.086-523-0205 / FAX.086-523-1471(港湾荷役・倉庫・配送) 【国際輸送課】TEL.086-523-0203 / FAX.086-523-0404(通関・フォワーディング) 【オペレーション課】TEL.086-523-0223 / FAX.086-523-1471(作業関係) 【代理店課】TEL.086-523-0204 / FAX.086-523-1755(船社代理店関係) ホームページアドレス <a href="http://www.nittsu.co.jp/">http://www.nittsu.co.jp/</a></p>
<p><b>株式会社 上組 玉島支店港運課</b> 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / TEL.086-525-8670 / FAX.086-525-0890 ホームページアドレス <a href="http://www.kamigumi.co.jp/">http://www.kamigumi.co.jp/</a></p>
<p><b>山九株式会社 岡山支店 業務グループ</b> 【船舶代理店関係/港運係】 〒712-8051 岡山県倉敷市中畝1-7-23 / TEL.086-455-8133 / FAX.086-455-8167 【通関・輸出入乙仲関係/輸出入係】 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / 水島港国際コンテナターミナル4F TEL.086-525-0039 / FAX.086-525-5139 ホームページアドレス <a href="http://www.sankyu.co.jp/">http://www.sankyu.co.jp/</a></p>

今号の表紙 玉島外貿1号埠頭へバルク船として巨大船パナマックスが初入港する様子(平成30年4月13日)。

MITA(水島ポートニュース)ホームページアドレス <http://www.optic.or.jp/MITA/> 携帯からはこちら▶▶

